

政策環境建設常任委員会 議事次第

令和8年5月14日(木)

午後1時30分～

於：第2委員会室

1 開 会

2 委員会活動のまとめ

3 そ の 他

4 閉 会

政策環境建設常任委員会 出席要求理事者名簿

【総合政策環境部】	
※ 総合政策環境部長	松 浦 快 仁
総合政策環境部子育て社会推進監 (総合政策室長兼務)	米 倉 大 悟
総合政策環境部副部長 (子育て社会推進監付理事兼務)	白波瀬 衛
※ 総合政策環境部副部長 (共生社会推進室長兼務)	法 谷 道 哉
総合政策環境部副部長	西 村 敏 弘
総合政策環境部技監	笠 原 淳 史
総合政策環境部企画参事	島 津 大
総合政策室企画参事	宮 田 聖 徳
※ 総合政策室企画参事	藤 原 茂 樹
※ 総合政策室企画参事	中 村 早 苗
地域政策室長	吉 田 宏 則
※ 地域政策室企画参事 (北部担当)	大 野 義 章
地域政策室企画参事 (中部担当)	仲 村 貴 人
地域政策室企画参事 (南部担当)	池 松 達 人
※ 政策環境総務課長	森 江 誠
情報政策課長	青 木 耕 一 郎
デジタル政策推進課長	後 藤 幸 宏
企画統計課長	川 嶋 三 佳
※ 大学政策課長	巽 大 輔
※ 脱炭素社会推進課長	原 圭 太 朗
循環型社会推進課長	水 落 高 明
自然環境保全課長	杉 本 圭 哉
環境管理課長	峯 勝 之

【商工労働観光部・建設交通部】	
商工労働観光部・建設交通部港湾局長*	相 木 敢
※ 商工労働観光部・建設交通部港湾局副局長	松 本 義 明
※ 商工労働観光部・建設交通部港湾局港湾企画課長	樫 智 徳

\*農商工労働常任委員会と同時開催の  
場合は、同委員会に出席

【建設交通部】	
建設交通部長	石 井 宏 明
※ 建設交通部企画調整理事 (建設交通部副部長兼務)	坂 根 久 尚
※ 建設交通部副部長 (用地課長事務取扱)	大 藤 貴 史
※ 建設交通部技監 (土木担当)	西 岡 久
建設交通部技監 (都市・建築住宅担当)	壺 井 康 之
※ 建設交通部公営企業管理監 (建設交通部副部長併任)	石 塚 健 一
建設交通部理事	浅 野 浩 司
※ 建設交通部理事 (建設企画担当)	采 尾 直 久
※ 建設交通部理事 (道路政策担当)	吉 本 慶 太
建設交通部理事 (地域交通政策担当)	細 井 浩 一
建設交通部理事 (治水政策担当)	奥 野 真 章
監理課長	里 友 宏
監理課参事	今 西 秀 和
※ 指導検査課長	坂 晃 昭
道路計画課長	傍 島 史 宗
道路建設課長	大 下 浩 一
道路管理課長	前 田 志 朗
※ 交通政策課長	原 田 聡
河川課長	濱 口 正 英
※ 砂防課長	中 村 光 宏
都市計画課長	坂 本 智 生
建築指導課長	瀬 野 一 樹
住宅政策課長	山 口 正 樹
住宅整備課長	鹿 野 俊 成
営繕課長	丸 山 忍
公営企業経営課長	荒 木 直 哉
水道政策課長	碓 正 登
下水道政策課長	工 藤 真

(計 54 名)

※ 新任理事者  
職名変更

# 京都府議会

## 政策環境建設常任委員会

### 活動報告書(案)



令和8年5月 日

委員長 古林良崇

副委員長 田中英夫

副委員長 小原舞

委員 片山誠治

委員 兔本和久

委員 小巻久美

委員 西村由貴子

(令和8年4月8日から)

委員 酒井常雄

(令和7年6月4日まで)

委員 畑本久仁枝

委員 田中志歩

委員 馬場紘平

委員 水谷修

委員 山口勝

---

# 目次 京都府議会 政策環境建設常任委員会 活動報告書

---

1	委員会の審議等の状況（概要）	.....
2	委員会活動状況	.....
3	重要課題調査のための委員会	.....
4	付託議案及び審査依頼議案審査結果	.....
5	付託請願審査結果	.....
6	管内外調査	.....
7	委員会活動のまとめ	.....

# 1 委員会の審議等の状況（概要）

本委員会は、総合政策環境部及び建設交通部の所管並びにそれに関連する事項を所管している。

主な各部局の所管事項は下表のとおりである。

部局名	主な所管事項
総合政策環境部	府政の総合的な企画・調整・評価、高度情報化、統計、府大学、大学政策、環境保全・創出
建設交通部	道路・河川・港湾・上下水道等基盤整備、総合的交通体系、都市計画、住宅、建築、土地対策、公営企業

京都府議会の各常任委員会では、年4回の定例会において、条例案などの審査を行うほか、議会の閉会中に委員会を開催して、府政の重要課題について、テーマを設けて集中的に審議するとともに、京都府内や他府県に赴いて調査を実施している。

今期の政策環境建設常任委員会の閉会中の常任委員会においては、所管事項に関するテーマについての議論を深めるため、参考人制度を活用して、専門的知見を有する方の意見を聴取し、テーマに関する議論を掘り下げた。

また、管内調査では、府の施策等が実施されている現場を訪問し、関係者から説明を聴取するとともに、現地視察を行った。

管外調査では、先進事例や京都府と共通する課題に対して、他の自治体や関係団体がどのような取組を実施しているのか、もしくはどのように対応しようとしているのかを調査した。

## 2 委員会活動状況

時期	活動	議題・テーマ
<b>5 月</b>		
R7. 5.23	委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■委員長の選任</li> <li>■副委員長の選任</li> <li>■副委員長の順位</li> </ul>
R7. 5.24	管内調査	○白鳥トンネル開通式 (行催事等委員会調査)
<b>6 月</b>		
R7. 6. 9	正副委員長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■出席要求理事者</li> <li>■確認事項</li> <li>■本日の委員会運営</li> </ul>
R7. 6. 9	委員会 (初回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■出席要求理事者</li> <li>■確認事項</li> <li>■所管部局の事務事業概要等</li> <li>■今後の委員会運営</li> </ul>
R7. 6.20	正副委員長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■定例会中の委員会及び分科会運営</li> <li>■今後の委員会運営</li> </ul>
R7. 6.24	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (6定1日目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■報告事項の聴取 (総合政策環境部) <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府公立大学法人第四期中期目標の策定について</li> <li>・京都府環境基本計画の改定について</li> <li>・京都府地球温暖化対策条例及び京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例の一部改正について</li> <li>・包括外部監査結果に基づく措置状況について</li> </ul> </li> <li>(総合政策環境部・建設交通部) <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府国土強靱化地域計画の改定(中間案)について</li> </ul> </li> <li>(建設交通部) <ul style="list-style-type: none"> <li>・由良川水系由良川上流圏域河川整備計画の変更について</li> <li>・由良川水系由良川下流圏域河川整備計画の変更について</li> <li>・京都府建築物耐震改修促進計画の改定について</li> <li>・京都府流域下水道事業経営戦略の中間見直しについて</li> </ul> </li> <li>■付託議案及び審査依頼議案(質疑終結まで)</li> </ul>

R7. 6.25	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (6定2日目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■付託議案(討論・採決)</li> <li>■審査依頼議案(適否確認)</li> <li>■付託請願の審査</li> <li>■所管事項の質問</li> <li>■閉会中の継続審査及び調査</li> <li>■今後の委員会運営</li> </ul>
7 月		
R7. 7.28 ～ R7. 7.30	管外調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■所管事項の調査</li> <li>○国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所〔於：道の駅「朝霧高原」〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災道の駅「朝霧高原」の取組について</li> <li>・施設視察</li> </ul> </li> <li>○山梨県議会〔於：米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ (Nesrad)〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・山梨県のエネルギー施策について</li> <li>・施設視察</li> </ul> </li> <li>○静岡県議会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・しずおか自動運転 Show CASE プロジェクトについて</li> </ul> </li> <li>○環境のミカタ株式会社 事業本部 <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境のミカタ株式会社の廃棄物を活用した取組について</li> <li>・現地視察(アースプロテクションセンター第三工場 (EP3))</li> </ul> </li> <li>○袋井市議会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県と連携した自動運転の実装に向けた取組について</li> </ul> </li> </ul> <p>※カムチャッカ半島沖の地震による静岡県沿岸部の津波警報発令により、環境のミカタ株式会社事業本部の調査は中断、袋井市議会の調査は中止</p>
8 月		
R7. 8.19	正副委員長会	■本日の委員会運営
R7. 8.19	委員会 (閉会中)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■所管事項の調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都府における地域公共交通の課題と展開について」</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">参考人：関西大学経済学部 教授 宇都宮 浄人 氏</p>
9 月		
R7. 9.22	正副委員長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■定例会中の委員会及び分科会運営</li> <li>■今後の委員会運営</li> </ul>

R7. 9.25	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (9定1日目)	<p>■報告事項の聴取 (総合政策環境部・建設交通部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府国土強靱化地域計画の改定(最終案)について</li> <li>・関西広域連合第6期広域計画(中間案)について</li> </ul> <p>(総合政策環境部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西広域連合第5期広域環境保全計画(中間案)について</li> <li>・丹後地域半島振興計画の改定について</li> <li>・京都府公立大学法人第四期中期目標の策定(中間案)について</li> <li>・京都府環境基本計画の改定(中間案)について</li> <li>・京都府地球温暖化対策条例及び京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例の一部改正(骨子案)について</li> <li>・京都府地球温暖化対策推進計画の改定について</li> <li>・京都府再生可能エネルギーの導入等促進プラン(第3期)の策定について</li> </ul> <p>(建設交通部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後沿岸海岸保全基本計画の変更について</li> <li>・由良川水系由良川上流圏域河川整備計画の変更について(中間案)</li> <li>・由良川水系由良川下流圏域河川整備計画の変更について(中間案)</li> <li>・京都府建築物耐震改修促進計画の改定について(中間案)</li> <li>・京都府流域下水道事業経営戦略の中間見直しについて(中間案)</li> <li>・建設交通部所管施設における指定管理者の選定について</li> </ul> <p>■付託議案及び審査依頼議案(質疑終結まで)</p>
R7. 9.26	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (9定2日目)	<p>■付託議案(討論・採決)</p> <p>■審査依頼議案(適否確認)</p> <p>■付託請願の審査</p> <p>■所管事項の質問</p> <p>■閉会中の継続審査及び調査</p> <p>■今後の委員会運営</p>
<b>10 月</b>		
R7. 10.29	正副委員長会	<p>■9月26日の委員会(請願審査)における発言取消しの申出の取扱いについて</p>
<b>11 月</b>		
R7. 11. 1	管内調査	<p>○京都府立大学開学130周年記念事業(行催事等委員会調査)</p>

R7.11.5	管内調査	○令和7年度桂川治水水対策協議会総会及び桂川の治水水対策に係る意見交換会 (行催事等委員会調査)
R7.11.21	正副委員長会	■本日の委員会運営
R7.11.21	委員会 (閉会中)	■所管事項の調査 ・「京都府における海洋プラスチックごみの課題と対策について」 参考人：クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局（CLOMA） 事務局長 黒岩 進 氏
<b>12 月</b>		
R7.12.10	正副委員長会	■定例会中の委員会及び分科会運営 ■今後の委員会運営
R7.12.11	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (12定1日目)	■報告事項の聴取 (総合政策環境部) ・丹後地域半島振興計画の改定（中間案）について ・京都府地球温暖化対策推進計画の改定（中間案）について ・京都府再生可能エネルギーの導入等促進プラン（第3期）の策定（中間案）について (建設交通部) ・由良川水系由良川上流圏域河川整備計画の変更について（最終案） ・由良川水系由良川下流圏域河川整備計画の変更について（最終案） ・京都府建築物耐震改修促進計画の改定について（最終案） ・京都府流域下水道事業経営戦略の中間見直しについて（最終案） ・建設交通部所管施設における指定管理者候補団体について ・京都府手数料徴収条例一部改正の件 ■付託議案及び審査依頼議案（質疑終結まで）
R7.12.12	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (12定2日目)	■付託議案（討論・採決） ■審査依頼議案（適否確認） ■付託請願の審査 ■所管事項の質問 ■閉会中の継続審査及び調査 ■今後の委員会運営

1 月		
R8. 1.22	管内調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■所管事項の調査</li> <li>○防賀川（新西浜樋門）〔於：田辺総合庁舎〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を守る河川整備の取組について</li> <li>・現地視察</li> </ul> </li> <li>○南丹市議会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・南丹市における移住・定住の取組について</li> <li>・現地視察（四ツ谷移住者住宅）</li> </ul> </li> </ul>
2 月		
R8. 2.11	管内調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○京都環境フェスティバル 2026 オープニングセレモニー (行催事等委員会調査)</li> </ul>
3 月		
R8. 3. 3	正副委員長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■定例会中の委員会及び分科会運営</li> <li>■今後の委員会運営</li> </ul>
R8. 3. 6	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (2定1日目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■報告事項の聴取 (総合政策環境部) <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地域半島振興計画の改定（最終案）について</li> <li>・京都府再生可能エネルギーの導入等促進プラン（第3期）の策定（最終案）について</li> <li>・京都府公立大学法人第四期中期計画（案）について</li> <li>・関西広域連合第6期広域計画について</li> <li>・関西広域連合第5期広域環境保全計画について</li> </ul> </li> <li>(建設交通部) <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後沿岸海岸保全基本計画の変更について（中間案）</li> </ul> </li> <li>■付託議案及び審査依頼議案（質疑終結まで）</li> </ul>
R8. 3. 7	管内調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○令和7年度 京都府立医科大学 卒業式 (行催事等委員会調査)</li> </ul>
R8. 3. 9	委員会及び 予算特別委員会 分科会 (2定2日目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■付託議案（討論・採決）</li> <li>■審査依頼議案（適否確認）</li> <li>■所管事項の質問</li> <li>■閉会中の継続審査及び調査</li> <li>■今後の委員会運営</li> </ul>
R8. 3.14	管内調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鴨川河川改修（京川橋下流）竣工式 (行催事等委員会調査)</li> </ul>
R8. 3.24	管内調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○令和7年度 京都府立大学 学位授与式 (行催事等委員会調査)</li> </ul>

4 月		
R8. 4. 4	管内調査	○令和8年度 京都府立医科大学 入学式 (行催事等委員会調査)
R8. 4. 6	管内調査	○令和8年度 京都府立大学 入学式 (行催事等委員会調査)
R8. 4.15	正副委員長会	■本日の委員会運営
R8. 4.15	委員会 (閉会中)	■所管事項の調査 ・「生物多様性の保全に向けた取組について」 参考人：近畿大学 名誉教授 細谷 和海 氏
5 月		
R8. 5.13	正副委員長会	■臨時会中の委員会運営
R8. 5.14	委員会 (5 臨)	■委員会活動のまとめ

## 3 重要課題調査のための委員会

### (1) 京都府における地域公共交通の課題と展開について

(令和7年8月19日(火)開催)

#### ■開催概要

近年、人口減少の影響により、近隣の中小店舗の減少や、病院の移転・統廃合、学校の統廃合等が進み、買い物、通院・通学など日常生活における「移動手段の確保」の問題が深刻化している。また、公共交通のサービス水準の低下が、自家用車に過度に依存する社会となり、持続可能な社会と言えない状況にある。

京都府においても、住民の豊かな暮らしを支える「生活の足」として不可欠な地域交通の運行を維持・確保するため、利用促進とともに利便性向上や安全確保に係る取組を支援しているところである。

今回の委員会では、京都府における地域公共交通の維持に向けた課題や今後の展開、海外等の事例について、参考人及び理事者から説明を聴取し、意見交換を行った。

各委員から出された意見・見解等について、今後の府政の推進に当たり十分留意し、府民のため、なお一層の創意工夫をするよう、理事者に対し要望した。

#### ■参考人

関西大学経済学部 教授 宇都宮 浄人 氏

#### ■出席理事者

##### 【建設交通部】

建設交通部長、建設交通部企画調整理事（副部長兼務）、  
建設交通部技監（土木担当）、建設交通部理事（広域交通政策担当）、  
建設交通部理事（地域交通政策担当）、交通政策課長

#### ■主な質問事項

- ・オーバーツーリズム対策について
- ・交通空白地帯と輸送手段の確保について
- ・LRTの可能性について
- ・公共交通を利用しやすい環境づくりについて など

## (2) 京都府における海洋プラスチックごみの課題と対策について

(令和7年11月21日(金)開催)

### ■開催概要

近年、海岸に国内外からプラスチックをはじめとした大量の漂着物が押し寄せることで、浜辺の喪失や海岸環境の悪化、海岸機能の低下、漁業への悪影響などが生じている。2019年には、G20大阪サミットにおいて、日本は2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減することを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を提案し、首脳間で共有された。

京都府においても、2021年に「京都府海岸漂着物等対策推進地域計画」を改定し、市町、漁業者、企業等と連携して海岸漂着物等の回収・処理を実施するとともに、流域圏で関係者が一体となった対策を実施しているところである。

今回の委員会では、京都府における海洋プラスチックごみ対策の参考とするため、国、産業界、各自治体の取組について、参考人及び理事者から説明を聴取し、意見交換を行った。

各委員から出された意見・見解等について、今後の府政の推進に当たり十分留意し、府民のため、なお一層の創意工夫をするよう、理事者に対し要望した。

### ■参考人

クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局 (CLOMA)  
事務局長 黒岩 進 氏

### ■出席理事者

【総合政策環境部】

総合政策環境部技監、政策環境総務課長、循環型社会推進課長

### ■主な質問事項

- ・ 中小企業における対策について
  - ・ 廃プラスチックに関する国際的な規制について
  - ・ 海洋プラスチックごみがもたらす生物への影響について
  - ・ 消費者の意識向上に向けた取組について
- など

### (3) 生物多様性の保全に向けた取組について

(令和8年4月15日(水)開催)

#### ■開催概要

人間の暮らしは、食料や水、気候の安定など生物多様性を基盤とする生態系からの恵みによって支えられている。しかし、現在、絶滅のおそれのある野生生物種の増加や人と自然との関係性の変化などにより、人々の生活・文化を支えてきた生物多様性の衰退が危惧されている。

京都府では、京都の自然の恵みを守り次世代につないでいくため、京都府生物多様性地域戦略に基づき、地域と連携した希少種の保全や特定外来生物の防除の取組などを行うほか、府市協調により「きょうと生物多様性センター」を運営し、企業、大学等研究機関、保全活動団体、府民等のオール京都での生物多様性の保全を推進している。

今回の委員会では、生物多様性の保全に向けた取組に係る現状、課題等について、参考人及び理事者から説明を聴取し、意見交換を行った。

各委員から出された意見・見解等について、今後の府政の推進に当たり十分留意し、府民のため、なお一層の創意工夫をするよう、理事者に対し要望した。

#### ■参考人

近畿大学 名誉教授 細谷 和海 氏

#### ■出席理事者

【総合政策環境部】

総合政策環境部技監、政策環境総務課長、自然環境保全課長

#### ■主な質問事項

- ・生態系の回復と河川構造の関係について
- ・生物多様性の保全に係る次世代の育成に向けた教育現場との連携について
- ・生物多様性保全と公共事業とのバランスについて
- ・外来生物対策について
- ・自然共生サイトの認定支援の状況について など

## 4 付託議案及び審査依頼議案審査結果

「◎」は全会一致、「○」は賛成多数、「×」は否決、「会派名=少」は少数意見留保、「\*」は修正案提出

(委員会)

	議案番号	件名	審査結果	備考
6月定例会	7	京都府府営住宅条例一部改正の件	◎	
	9	府道山城総合運動公園城陽線橋りょう新設改良工事委託契約変更の件	◎	
9月定例会	8	一般国道429号道路新設改良工事請負契約変更の件	◎	
	9	府道山城総合運動公園城陽線橋りょう新設改良工事請負契約変更の件	◎	
	10	1級河川防賀川及び田辺排水機場改修工事委託契約変更の件	◎	
12月定例会	5	京都府港湾施設の管理及び使用に関する条例一部改正の件	◎	
	7	京都府府営住宅城南団地建設工事請負契約締結の件	◎	
	14	財産無償貸付けの件	◎	
	16	京都府環境基本計画を定める件	◎	
	17	京都府公立大学法人の中期目標を定める件	◎	
2月定例会	22	京都府地球温暖化対策条例及び京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例一部改正の件	◎	
	25	京都府公営企業の設置等に関する条例一部改正の件	○ 共=少	
	35	指定管理者指定の件(公営住宅五か庄団地等)	○ 共=少	
	36	京都府地球温暖化対策推進計画を定める件	◎	
	67	一般国道307号道路新設改良工事委託契約変更の件	◎	
	68	府道綾部宮島線道路新設改良工事請負契約変更の件	◎	
	69	京都府府営住宅向日台団地整備特定事業契約変更の件	◎	

(分科会)

	議案番号	件名	詳細審査結果
6月定例会	1	令和7年度京都府一般会計補正予算(第1号)中、所管事項	適当
	14	令和7年度京都府一般会計補正予算(第3号)中、所管事項	適当
9月定例会	1	令和7年度京都府一般会計補正予算(第4号)中、所管事項	適当
	2	令和7年度京都府港湾事業特別会計補正予算(第1号)	適当
12月定例会	30	令和7年度京都府一般会計補正予算(第7号)中、所管事項	適当
	31	令和7年度京都府水道事業会計補正予算(第2号)	適当
	32	令和7年度京都府流域下水道事業会計補正予算(第2号)	適当
2月定例会	44	令和7年度京都府一般会計補正予算(第12号)中、所管事項	適当
	52	令和7年度京都府港湾事業特別会計補正予算(第3号)	適当
	55	令和7年度京都府電気事業会計補正予算(第2号)	適当
	56	令和7年度京都府水道事業会計補正予算(第3号)	適当
	58	令和7年度京都府工業用水道事業会計補正予算(第2号)	適当
	59	令和7年度京都府流域下水道事業会計補正予算(第3号)	適当
	64	都市計画事業に関する市町村負担金を定める件	適当
	65	急傾斜地崩壊対策事業等に関する市町村負担金を定める件	適当
66	流域下水道事業に関する市町村負担金を定める件	適当	

## 5 付託請願審査結果

定例会	受理番号	受理年月日	件名	審査結果
6月定例会	765	令和7年6月16日	北陸新幹線京都延伸計画住民説明会開催への督促を求めることに関する請願	不採択
	767～768	令和7年6月16日	北陸新幹線延伸京都市内大深度トンネルルート反対決議を求めることに関する請願 ほか1件	不採択
9月定例会	771	令和7年9月16日	京都府議会で、北陸新幹線延伸計画(京都市内の大深度地下の巨大トンネル計画)に反対する決議を上げるよう求めることに関する請願	不採択
12月定例会	772の2	令和7年12月4日	30人以下学級の実現、教育の無償化を！2025年度すべての子どもたちが安心して学べる学校づくりと教育条件の整備に関する請願	不採択

## 6 管内外調査

### ① 管外調査

(令和7年7月28日(月)～30日(水))

#### 1 国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所〔於：道の駅「朝霧高原」〕 (静岡県富士宮市)

##### 【調査事項】

防災道の駅「朝霧高原」の取組について

##### 【調査目的】

京都府の広域防災対策の参考とするため、道の駅「朝霧高原」の取組について調査する。

##### 【説明】

国土交通省静岡国道事務所  
道の駅朝霧 株式会社富士山

##### 【調査内容】

国土交通省では、都道府県の地域防災計画等で広域的な防災拠点に位置づけられている道の駅を「防災道の駅」として選定し、広域防災拠点としての役割を果たすための、ハード・ソフト両面からの重点的な支援を行うこととしている。

道の駅「朝霧高原」は、富士山西側の高原地帯にあり、平成12年3月に開駅した。富士宮市国道139号沿線唯一の広域防災拠点として令和3年6月に「防災道の駅」として認定され、各周辺地域の防災拠点施設として位置づけられている。

主に災害時に駅に滞在していた方の一時避難場所及び警察庁の応援部隊など各関係機関の支援拠点としての機能を有しており、給水施設や防災トイレ、ヘリポート、警察等の活動スペースを整備している。また複数ある駐車場にはAIカメラを設置し、各駐車場の状況を常時確認することで、災害時に支援車両の駐車をスムーズに行うなど迅速な対応が可能となっている。

また、災害時における各関係機関との連携を図るため、南海トラフ地震や富士山の噴火を想定し、支援車両を使用した実践的な運用訓練などを継続的に行っているほか、各防災設備が整備されるたびにBCPを更新し、最新の状態で災害に対応できるようにしている。

静岡国道事務所では機能強化方策検討会を設置し、防災機能の在り方や機能強化に向けた方策を取りまとめている。今後は、能登半島地震の状況を踏まえ、災害時にトイレやシャワー室として被災地まで運ぶことができる高付加価値コンテナの整備や備蓄倉庫の充実などに取り組んでいくとのことであった。

### 【主な質問事項】

- ・ 災害時に防災道の駅を活用する対象について
- ・ 防災機能の継続性の担保について
- ・ 防災トイレの設置について
- ・ ヘリポートの活用状況について
- ・ 今後の整備について

など



調査事項を聴取



防災施設を視察

## 2 山梨県議会〔於：米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ(Nesrad)〕 (山梨県甲府市)

### 【調査事項】

山梨県のエネルギー施策について

### 【調査目的】

京都府における次世代エネルギー施策の参考とするため、山梨県における水素を中心としたエネルギー施策について調査する。

### 【説明】

山梨県企業局

- 〃 地域エネルギー推進課
- 〃 成長産業推進課

### 【調査内容】

山梨県は、日照時間が日本で一番長く、太陽光発電のポテンシャルが高い地域でありながら、太陽光は天候に左右されるため安定した電力供給が難しいことが課題となっていた。そこで、県では大学と協力し、安定したグリーンエネルギーの生産に取り組んできた。

こうした取組を進めていく中で、県は企業と協力し、太陽光発電などの再生可能エネルギーの電力から水素を製造・貯蔵・利用するP2Gシステムを開発した。同システムは大規模な土地を必要としないよう小型化されており、各地域に点在する工場に設置し、その工場及び周辺地域に水素を供給することで、水素の運搬に係る二酸化炭素の排出の削減を図っている。また、設置規模に合わせてシステムを連結させることで大型化への対応も可能となっている。令和4年には、東レ、東京電力と国内初のP2G事業会社「やまなし水素ジェンカンパニー(YHC)」を設立し、産業分野に

におけるカーボンニュートラルを推進する取組を進めている。

システム開発のほか、水素を活用したカーボンニュートラル社会の実現に向け、県では専門人材の育成やシステム導入企業への支援などを行っている。

今年度には県内の工場に日本最大級のシステムを設置予定であり、今後も国内外への導入拡大に向けて取り組んでいくとのことであった。

#### 【主な質問事項】

- ・ 水素の輸送における課題について
- ・ 国の価格差支援を活用した経営の見通しについて
- ・ 他電力と比較した発電コストや送電ロスについて
- ・ 海外展開について
- ・ 人材育成について

など



調査事項を聴取



P2Gシステムを視察

### 3 静岡県議会（静岡県静岡市）

#### 【調査事項】

しずおか自動運転ShowCASEプロジェクトについて

#### 【調査目的】

京都府における自動運転を活用した地域交通の課題解決の参考とするため、しずおか自動運転ShowCASEプロジェクトの取組について調査する。

#### 【説明】

静岡県交通基盤部建設政策課

#### 【調査内容】

静岡県では、現実空間を3次元点群データとして取得・蓄積し、オープンデータとして公開する「VIRTUAL SHIZUOKA構想」に取り組んでおり、その中の一つとして、平成30年から「しずおか自動運転ShowCASEプロジェクト」を進めている。県では、同プロジェクトを、バスの運転手不足や路線の維持、高齢者の免許返納後の移動手段の確保、公共交通のICT化など、地域交通の課題を解決する事業として位置づけている。

企業の協力を得て自動運転車両を開発したことを皮切りに、閉鎖空間での実験を経て、令和元年度には、3市町で初の公道実験を開始した。年度ごとに実証テーマを設

け、令和6年度は「地域による実装を念頭に入れた自動運転の検証」をテーマに、「過疎地域における公共交通の空白等を解消する手段としての自動運転」と「中心市街地におけるウォークアブルなまちづくりのための自動運転」の2パターンの実証を行った。いずれもレベル4を想定したレベル2走行であったが、トラブルなく走行できた一方で、速度が遅く追い越しが発生するなど、社会受容性の面で課題が残った。

また、警察と連携して信号情報を取得することで交差点でのスムーズな走行を図っているほか、遠隔コントロールセンターを設置し、職員が遠隔で走行を監視するなど、自動運転の実現に向け様々な手法を検証している。

これまでは県と市町がそれぞれで取組を進めていたが、令和7年度からは市町主体の取組に県が支援を行うこととしており、令和9年度にレベル4での社会実装を実現することを目標に、さらに支援を続けていくとのことであった。

#### 【主な質問事項】

- ・ 地域間における実装しやすさの違いについて
- ・ 社会的受容性確保のための取組について
- ・ 地域住民の協力を得たレベル3での実装について
- ・ 関係機関との連携について など



調査事項を聴取

#### 4 環境のミカタ株式会社 事業本部〔現地視察：アースプロテクションセンター 第三工場（EP3）〕（静岡県焼津市）

※静岡県沿岸部に津波警報が発表されたため、視察を中断のうえ、中止

#### 【予定していた調査事項】

環境のミカタ株式会社の廃棄物を活用した取組について

#### 5 袋井市議会（静岡県袋井市）

※静岡県沿岸部に津波警報が発表されたため、視察を中止

#### 【予定していた調査事項】

静岡県と連携した自動運転の実装に向けた取組について

## 政策環境建設常任委員会 管外調査日程

月日	発着地	発時刻	着時刻	摘要
7月28日(月)	<b>京都駅2階新幹線中央口 9:50 集合、10:08 出発</b>			
	京都駅	10:08	11:37	【ひかり502号】
	静岡駅	11:45		【借上バス】
	(昼食)	(12:00~13:00)		(静岡県静岡市内)
国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所 〔於：道の駅「朝霧高原」〕 (静岡県富士宮市)	14:30	16:00	●防災道の駅「朝霧高原」の取組について ①概要説明 ②施設視察	
宿舎		17:15	(山梨県甲府市内)	
7月29日(火)	宿舎	9:30		【借上バス】
	山梨県議会 〔於：米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ(Nesrad)〕 (山梨県甲府市)	10:00	12:00	●山梨県のエネルギー施策について ①概要説明 ②施設視察
	(昼食)	(12:20~13:20)		(山梨県甲府市内)
	静岡県議会 (静岡県静岡市)	15:00	16:15	●しずおか自動運転ShowCASEプロジェクトについて
	宿舎		16:30	(静岡県静岡市内)
7月30日(水)	宿舎	8:45		【借上バス】
	環境のミカタ株式会社 事業本部 (静岡県焼津市)	9:30	11:00	●環境のミカタ株式会社の廃棄物を活用した取組について ①概要説明 ②バス移動 ③現地視察 (アースプロテクションセンター 第三工場 (EP3))
	(昼食)	(11:55~12:45)		(静岡県袋井市内)
	袋井市議会 (静岡県袋井市)	13:00	14:15	●静岡県と連携した自動運転の実装に向けた取組について
	浜松駅	15:31	15:00	【ひかり515号】
京都駅	16:37		【解散】	

※カムチャッカ半島沖の地震による静岡県沿岸部の津波警報により、環境のミカタ株式会社事業本部の調査は中断のうえ、中止、袋井市議会の調査は中止。

## ② 管内調査

(令和8年1月22日(木))

### 1 防賀川(新西浜樋門)〔於：田辺総合庁舎〕(京田辺市)

#### 【調査事項】

地域を守る河川整備の取組について

#### 【調査目的】

京都府では、これまでに各地で河川氾濫等による大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、各関係機関と連携し、河川改修による治水安全度の向上を目指していることから、今回は、防賀川における河川整備の取組について調査を行う。

#### 【説明】

山城広域振興局地域連携・振興部  
建設交通部指導検査課  
〃 河川課  
山城北土木事務所

#### 【調査内容】

大谷川水系は、八幡市及び京田辺市を流れる大谷川と防賀川等の支川からなっており、流域の大部分が平坦地である。そのため、防賀川の流域では、平成25年の台風第18号により農地の浸水や道路の冠水などの被害が発生したことから、国、府建設交通部・農林水産部、京田辺市が連携し、令和3年度から広域基幹河川改修事業による治水安全度の向上に取り組んでいる。

改修においては、地域特性を踏まえ、大谷川水系を6流域に分割し河道拡幅や樋門設置等を行い、木津川に流れる水量の調整を進めており、現在は4か所目となる新西浜樋門の整備を行っている。最終的には概ね50年に1回程度発生が予想される降雨で生じる規模の洪水に対応できる見通しである。

また、改修によって調整池の面積を縮小し土地が拡大することから、まちづくりにも活用される予定であり、住宅や商業利用をはじめ、市の都市計画において、特に文化ホールや図書館の移転が検討される予定である。

そのほか、京都府では河川改修を含め建設分野のDX化が進められており、新西浜樋門についても樋門、堤防、堤外水路等の3次元モデル設計が実施された。また、3次元データを活用するICT活用工事件数は年々増加し、令和6年度は、3,000万円以上の工事の約25%で活用されているが、更なる活用拡大のためには、京都府の工数の多くを占める小規模工事への導入支援が必要と考えられることから、府として中小建設企業に対する小型ICT建機の購入補助等を継続していきたいとのことであった。

### 【主な質問事項】

- ・ 防賀川の本川である木津川の改修について
- ・ 異常気象によるバックウォーター現象への対策について
- ・ 小規模工事でのDXの導入について
- ・ ICT建機等の自社所有・リースについて など



調査事項を聴取



防賀川(新西浜樋門)を視察

## 2 南丹市議会〔現地視察：四ツ谷移住者住宅〕(南丹市)

### 【調査事項】

南丹市における移住・定住の取組について

### 【調査目的】

南丹市では、それぞれの地域特性に合った移住・定住促進施策を展開していることから、今回は、南丹市における移住・定住の取組について調査を行う。

### 【説明】

南丹市地域振興部

### 【調査内容】

南丹市では、転出による人口減少はあまりないものの、出生数の減少と死亡者数の増加による人口減少が課題となっていることから、人口動態の分析や市民アンケートなどを実施し、平成26年に「南丹市定住促進アクションプラン」を策定した。アクションプランでは3つの地域に区分し、各地域の実情に応じた移住・定住の取組を実施している。

市では、移住施策として空き家を積極的に活用しているが、状態の良い空き家はすぐに入居が決まり、希望者数に対して大幅に不足している状況であり、空き家の掘り起こしや改修支援などを行っているほか、所有者不明の空き家について地域住民に調査の協力を求めるなど、地域と連携した取組を進めている。

改修整備された空き家は、移住者住宅やサテライトオフィスのほか、短期間の移住のための「おためし暮らし」事業に活用されている。令和3年には空き家を活用した移住者住宅を2戸整備し、令和4年から入居者の募集を開始した。50歳未満の方を対象に、地域の担い手として地域活動に積極的に参加することが応募要件としている。令和6年には、入居者から2年の入居期間を過ぎても継続して住みたいとの意向があり、入居者にそのまま売却された。

また、定住促進サポートセンターを設置し、移住者と地域をつなぐ取組を行っている。平成25年からの相談件数は累計4,590件となっており、特に農村部のニーズが高

いが、移住後に理想とのギャップで再び市外へ出てしまうこともあることから、センターを通じて事前に移住希望者と地域住民の面談を行うことで、定住につなげている。

令和6年度の移住者数は、47世帯102人であり、世帯数では府内2位、移住者数では1位となっている。地域住民も移住者の受入れについて非常に積極的であり、集落が維持できなくなるという危機感から積極的な活動につながっていると思われるとのことであった。

#### 【主な質問事項】

- ・ 移住者世代の傾向について
- ・ 決算額と財源について
- ・ 所有者が不明の家屋の対策について
- ・ 移住者住宅の導入及び維持にかかる費用について など



調査事項を聴取



移住者住宅を視察

政策環境建設常任委員会 管内調査日程

月日	発着地	発時刻	着時刻	摘要
1 月 22 日 (木)	<b>議会棟 9:05 集合、9:10 出発</b>			
	議会棟	9:10		【借上バス】
	防賀川（新西浜樋門） 〔於：田辺総合庁舎〕 （京田辺市）	11:40	10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域を守る河川整備の取組について               <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要説明</li> <li>・バス移動（10分）</li> <li>・現地視察</li> </ul> </li> </ul>
	（昼食）	(12:30～13:20)		（南丹市内）
	南丹市議会 （南丹市）	15:15	13:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>●南丹市における移住・定住の取組について               <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要説明</li> <li>・バス移動（25分）</li> <li>・現地視察（四ツ谷移住者住宅）</li> </ul> </li> </ul>
議会棟		16:30	【解散】	

テレビ取材

## 7 委員会活動のまとめ

5月臨時会の委員会（令和8年5月14日開催）において、各委員から、1年間の「委員会活動のまとめ」として、本委員会の所管事項に関する総括的な所感や、意見・要望等の発言があった。

以下、その内容を発言順に記載した。

行催事等に係る委員会調査の結果概要について

総合政策環境部

行催事等名	主催者名 (招待者名)	会場 (市区町村名)	年 月 日
令和7年度 京都府立大学 学位授与式	京都府立大学	京都コンサートホール (京都市左京区)	令和8年3月24日(火)
令和8年度 京都府立医科大学 入学式	京都府立医科大学	京都コンサートホール (京都市左京区)	令和8年4月4日(土)
令和8年度 京都府立大学 入学式	京都府立大学	京都コンサートホール (京都市左京区)	令和8年4月6日(月)

建設交通部

行催事等名	主催者名 (招待者名)	会場 (市区町村名)	年 月 日
鴨川河川改修(京川橋下流)竣工式	京都府	鴨川左岸旧龍門堰前 (京都市伏見区)	令和8年3月14日(土)